

((( CANAL COURT DENTAL CLINIC  
東京チャナルコートインプラントセンター



# インプラント治療が よくわかる本

チャナルコート歯科クリニック  
東京チャナルコートインプラントセンター  
院長 山田健太郎

チャナルコート歯科クリニック / 東京チャナルコートインプラントセンター / 小冊子

## はじめに

こんにちは、キャナルコート歯科クリニック/東京キャナルコートインプラントセンター/院長:山田健太郎です。

「歯を失ってしまってよく噛めない」「インプラント治療を薦められたが、まだ迷っている」という方はいませんか？この小冊子では失った歯を取り戻す新しい治療方法・「インプラント」について分かりやすく解説をしています。

数ある治療法のなかから、なぜ当医院がインプラントを重視しているのか。それにはどのような方法と手順があるのか。医院として、それら治療法にどのようにアプローチしているか。患者さまにとって、本当に最適な治療とは何か——。

この小冊子をご覧ください、当医院の基本方針をご理解いただければ幸いです。また気になったこと、分からないことがありましたら、どんな些細なことでもご相談ください。患者さまに心から安心して治療を受けていただき、治療後には心から満足していただくこと。それがわれわれの願いであり、喜びなのです。

キャナルコート歯科クリニック

東京キャナルコートインプラントセンター

院長:山田健太郎



## 第一章 「インプラント」についてよくある質問

抜いた、または、抜けてしまった歯を元の状態に戻すには、「入れ歯」「ブリッジ」「インプラント」の3つの治療方法があります。

なかでも、私たちがお勧めするのは「インプラント」治療です。インプラントはあごの骨にチタン製の人工の歯根を埋め込み、それを土台にして人工の歯を装着する治療方法です。隣の歯を削らないので、ほかの歯に負担がかかりません。見た目の美しさ、機能的にも優れた最新の治療法です。

ではインプラントとは一体なんですか？この小冊子ではインプラントに関して、患者さまからよくいただくご質問についてご紹介します。

### Q. そもそもインプラントとはなんですか？

歯が抜けてしまった場所に、人工の歯根を埋め込み、それを土台にして人工の歯を装着する治療法です。

インプラントはチタンでできています。チタンには骨とくっつく(結合する:オッセオインテグレーション)性質があり、また生体親和性がよく有害性のない身体にやさしい安全な材料。整形外科でも骨折の治療などに使われています。

### <インプラントの最大のメリットは、“天然歯に近い噛み心地”>

従来、入れ歯では食べづらかったおせんべいなども、バリバリと食べることができます。カケラを詰まらせる心配もないので、嫌な痛みもありません。部分入れ歯やブリッジのように、他の健康な歯を削る必要がないのも、大きなメリットでしょう。また、インプラントは、普段と同じように歯を磨いておけば、口臭に悩まされることもありません。見た目も天然の歯と同じです。ですから、大きな口をあけて大声で笑うこともできます。



### <インプラントのメリット>

#### ◆天然の歯と同じように噛むことができる

インプラントは直接あごの骨に植えていますから、自分の歯に近い感覚で噛むことができます。そのため、ブリッジや入れ歯以上に食事もおいしく感じるすることができます。

#### ◆見た目も自然、発音も明瞭に

入れ歯やブリッジに比べて、見た目が自然です。口元を気にすることなく、大きな口を開けて笑うことができます。また、発音もしやすくなるので、しゃべるわずらわしさがありません。

#### ◆ブリッジに比べて健康な歯を削らずに済む

ブリッジは隣の歯を少し削る必要があります。しかし、インプラントは直接あごの骨に埋入する治療方法であるため、隣の健康な歯を削らずに済みます。そのため、残っている自分の歯の寿命を延ばすことができます。

#### ◆他の歯に負担がかからない

たとえば、部分入れ歯ならバネを両方の歯にかけて固定するため、噛むたびに他の歯に

負担がかかってしまいます。その結果、両方の歯が抜けやすくなるといったデメリットもあるのです。ところがインプラントには、こうしたバネはありません。ですから、残っている歯に負担がかからないのです。

#### ◆掃除がしやすい

形が天然の歯に似ているので、入れ歯やブリッジに比べてお口のお掃除がしやすくなります。掃除がしやすいと、入れ歯のように口臭に悩まされることもありません。

### Q. インプラントのデメリットについて教えてください

歯ぐきにチタンを埋め込む外科手術が必要「噛む力が強く、自分の歯と同じ感覚がある」インプラントは、多くのメリットを備えた理想的な治療法といえます。とはいえ、インプラントにはいくつかのデメリットも存在します。

### <インプラントのデメリット>

#### ◆外科手術が必要

インプラントを埋め込むためには、外科手術が必要です。さらに、通常よりも精度の高いかぶせ物や上質の材料が必要となります。

そのため、手術を含めると、比較的、高額な治療費が必要となってきます。



◆治療期間が長い

治療期間が他の治療に比べて長くかかります。治療期間は最短でおおよそ3か月から半年ほどで、インプラントの本数が多い場合や骨を増やす処理もおこなう場合などでは、1年以上になることがあります。

◆誰でも治療できるわけではない

誰でも治療できるというわけではありません。糖尿病などの全身疾患がある方は、インプラント手術ができない場合もあります。

◆比較的治療費用が高額

保険の入れ歯やブリッジに比べて、インプラントは自費治療であるため比較的治療費用が高額です。ちなみに当院では1本あたり、インプラントに被せる歯の値段も含めて42万円(税込み)で行っております。

Q. 入れ歯とインプラントの違いについて教えてください

---

◆保険適応でつくることできる

インプラントは健康保険でできませんが、入れ歯は健康保険でもできます。入れ歯の場合

Copyright(C) 2011 東京チャナルコートインプラントセンター.All Rights Reserved.

合は、材料や作り方によっては健康保険の適応を受けることができます。

◆見た目が悪い、ものが挟まる

バネを装着する必要があるため、見た目が悪く「大きな口を開けることに抵抗がある」という方も少なくありません。また、入れ歯が合わないと、ものが挟まり痛みが出る場合もあります。

◆噛む力が弱くなる

バネで両隣の歯に止めるため、不安定で噛む力は弱くなり、硬いものが噛めなくなるといったデメリットがあります。また、味覚や食感も鈍くなる場合があります。

◆部分入れ歯なら隣の歯を削る場合が多い

インプラントは隣の歯を削る必要がありませんが、入れ歯は隣の歯を削る場合が多いです。部分入れ歯の場合はバネをかける都合上、歯を削らなければいけないことが多いです。

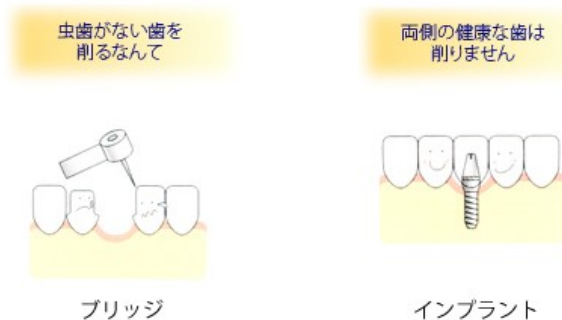
## Q. ブリッジとインプラントの違いについて教えてください

### ◆ブリッジは保険適応でもつくれる

インプラントは健康保険でできませんが、ブリッジは健康保険でもできます。ブリッジの場合は、治療方法や材料によっては健康保険の適応を受けることができます。

### ◆両隣の歯を削る必要がある

ブリッジを支える両隣の歯を大幅に削る必要があります。歯は削れば削るほど、その寿命が短くなります。歯を削らないですむインプラント治療は、周囲の歯を守ることになるのです。また、噛み合わせたとき両隣の歯に負担がかかるため、さらに歯を失っていく原因になります。



### ◆インプラントと比べ装着感が落ちる

インプラントと比べ、ブリッジの場合、装着感が良いとはいえません。また、歯肉との間に隙間ができて食べ物が詰まりやすくなったり、内側を舌で触ったときのポンティック特有の形に慣れるまで時間がかかったりする場合があります。

## Q. All-on-4(オールオンフォー)という治療方法があると聞いたのですが…

「すべての歯を失ってしまって、インプラントにしたいのだけど、手術や費用が不安」という方にオススメなのが、All-on-4(オールオンフォー)とよばれる最新のインプラント治療です。このページでは All-on-4(オールオンフォー)についてご紹介します。

### ◆治療費用や期間を節約できる。All-on-4(オールオンフォー)

全顎的に歯がない場合、これまでのインプラント治療では、上下のあごでそれぞれ 8 本程度、計 16 本ほどのインプラント体を固定する必要がありました。そのぶん費用がかさんでしまったり、さらに大掛かりな手術が必要になったり、治療期間が長くなるなど、多くのデメリットがありました。

しかし、All-on-4(オールオンフォー)では、たった 4 本のインプラントをあごに埋め込むこ

とで、口の中全体を義歯にすることができます。従来の治療方法に比べ、費用・治療期間・身体的負担などを大きく軽減することができるようになりました。

特に治療期間に関しては、多くの場合日帰りで手術ができるため、その日に食事ができるのも大きな特徴です(※患者さまのあご骨・歯肉の状態による)また、「骨が少ないため通常のインプラント手術は難しい」と一度診断されてしまった方でも、前歯部分に残っているかたい骨を最大限利用することで、ほとんどの場合、安全に治療ができます。

All-on-4(オールオンフォー)はポルトガルのパウロ＝マローが開発しました。現在、マローが経営するポルトガルのマロークリニックなどで研修を積んだインプラント専門医によって世界中に広がっている最新の治療方法です。



#### <All-on-4(オールオンフォー)のメリット>

##### ◆手術可能なケースが多い

通常 All-on-4(オールオンフォー)の手術は前歯にあたる部分の骨にインプラントを埋め

込みます。この部分は、他の箇所にくらべて、骨がしっかりあるケースが多いので、骨の量の問題でインプラントが出来ないと他院で診断された方でも、手術が可能なケースがあります。

##### ◆身体的な負担が少ない

全ての歯を失った方が通常のインプラント手術をする場合、骨の量が少なければサイナスリフトなどの骨を補填するための手術が必要となりますし、奥歯にインプラントを入れる際には、神経を移動させるなどの大掛かりな手術が必要になる場合があります。

All-on-4(オールオンフォー)ならば、そのどちらの手術も要さないため、手術による身体的な負担が少なく済みます。

##### ◆治療にかかる費用が経済的

例えば全ての歯を失っている場合、通常ならば上下のあごでそれぞれ 8 本程度、計 16 本ほどのインプラントが必要となります。しかし、All-on-4(オールオンフォー)ならば、上下それぞれ、通常ならば 4 本ずつ、多くても 5~6 本ほどのインプラントで済むため、インプラント埋入にかかる費用を抑えることができます。

◆即日歯が入る

通常のインプラントですと歯が入るまでにある程度の期間が必要となりますが、All-on-4（オールオンフォー）では手術当日に固定式の歯を入れることができます。

◆審美的に優れた歯になる

上に被せる歯を設計する際の自由度が高いため、審美的に優れた歯を入れることが可能です。

Q. All-on-4（オールオンフォー）／治療の流れを教えてください

【術前】

相談、説明、検査。メリットとデメリットをお伝えして、納得した選択をしていただきます。全身状態の問診、口腔内チェック、レントゲン診査、CT 検査などをおこない、全体的な治療計画を立てます。

【手術当日～インプラント埋め込み】

インプラントを埋め込みます。麻酔を掛けるのでほとんど痛みはありません。インプラントを埋めた後、少し休憩します。

Copyright(C) 2011 東京チャネルコートインプラントセンター.All Rights Reserved.

【手術当日～仮歯の装着】

数時間後に仮歯を装着します。尚、お口の中の状態により翌日装着になることがあります。

【術後】

仮歯装着後（3～6 か月）、強度が高く美しい最終ブリッジ（固定歯列）に交換します。最終ブリッジを入れたあとは、ご自分の歯のように何でも噛めるようになります。



Q. どこでインプラント治療を受けようか迷っているのですが……

「インプラントの相談を主治医の先生にしたら、できないといわれた」「インプラントの説明を受けたけど、話が専門的でよく分からなかった」「インプラント以外の治療方法はないの？」そんな不安や悩みを抱えている方はいませんか？

そんな方にオススメなのが、「セカンドオピニオン」です。「セカンドオピニオン」とは、複数の専門家に意見を聞いて、納得して治療を受けるための仕組みのこと。セカンドオピニオ



ンによって、複数のアドバイスを受けることで、最も自分にあったインプラント治療を自ら  
選び取ることができます。

「他の先生に話を聞くのは、主治医の先生に失  
礼になるのでは？」と考えている方もいること  
でしょう。もちろん、遠慮することはありません。  
誰でも、広く意見を聞き、適切な治療を受けら  
れる権利があります。セカンドオピニオンで疑  
問や不安を解決してみませんか。



### <セカンドオピニオンの流れ>

#### 【問診】

「よく噛めない」「見た目が気になっている」「治療が怖い」など、悩みや不安をお聞かせく  
ださい。

#### 【検査】

口の中の検査をおこない、虫歯・歯周病のチェック、噛み合わせのチェックなどをおこな

います。また、さらに詳しく話を聞きたいという方には、CT撮影もおこないます。

#### 【カウンセリング】

検査の結果を踏まえ、カウンセリングをおこないます。「どの治療方法があなたにあっ  
ているか?」「もしインプラントがベストだとしたら、どんな治療をおこなうか?」など、適切な  
アドバイスをさせていただきます。疑問・質問があればどうぞお気軽にお尋ねください。

## 第二章 当院のインプラント治療の特徴

「インプラント治療を受けたいけど、どの医院を選べばいいのかわからない」。そんな悩みを持つ患者さまは数多くいらっしゃいます。そんなとき、クリニック選びの指標となるのが、「実績」「設備」「費用」などです。この章では、当院のインプラント治療の特徴についてご紹介します。ぜひあなたのインプラント選びのご参考になさってみてください。

### ◆年間約 350 症例。数多くのインプラント実績

実は歯科医師免許を持っていれば、どの歯科医師でもインプラント治療が可能です。とはいえ、その技術はドクターのキャリア・経験によって大きく異なります。

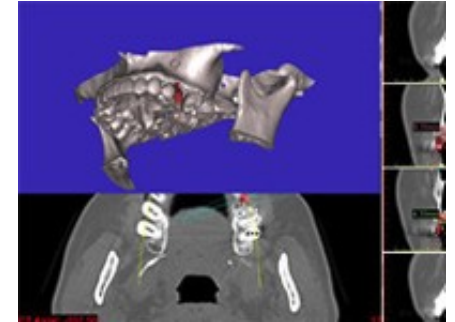
当院では、年間約 350 症例のインプラント手術をおこなっております。数多くのインプラント治療をおこなっているドクターでも、100 症例程度といわれていますから、いかに大きい数値かご理解いただけるでしょう。症例数の多さは、そのまま成功率の高さや技術の高さに繋がります。

また、院長をはじめとするインプラントドクターたちは、インプラント技術を認められた「インプラント専門医」の資格も保有しています。そのため、幅広い症例にも適応できるのも

当院の強みのひとつ。ぜひ、安心してインプラント相談におこしてください。

### ◆【CT 完備】神経など位置を正確に把握。安全なインプラント治療

当院では、高精度で安全な治療を行うため歯科用 CT を導入しています。CT とはコンピュータによって人体の断面写真を撮影して体組織を詳しく解析できる、優れた医療用診断機器のこと。皆さんのなかには、内科検査などで CT 検査を受けられた方は多いことでしょう。



歯を支えるあごの骨の下には、大切な神経や血管が無数に通っています。実はレントゲン写真ではこれらの神経や血管は確認することができません。そのため、インプラントをしっかりと埋めようとするあまり、神経や血管などを傷つけてしまうと、大きな事故につながることもありました。

そうした事態を防ぐために、事前に CT 撮影をおこなえば、従来の検査では詳しく調べられなかったあごの骨の状態を正確に知ることができます。CT という心強い道しるべのお

かげで、リスクが限りなく少ない治療を提供できるというわけです。

実は歯科用 CT は、これまで大学病院や専門施設などにしかありませんでした。そのため、CT の撮影には専用の施設にわざわざ出向かう必要があり、患者さまには余計な費用と時間がかかっていました。

ところが歯科医院内にCT設備を完備していれば、検査結果や術後の経過がその場ですぐにわかります。また、見やすくわかりやすい立体画像ですぐに患者さまに説明できるため、納得できる治療が受けられるといったメリットもあります。

#### ◆痛みの少ないインプラント治療

「インプラント治療に伴う痛みが不安」——そんな悩みから、インプラント治療に二の足を踏んでいる患者さまはいませんか？確かにインプラント治療では、インプラント体をあごに埋め込む比較的大掛かりな手術が必要となってきます。

とはいえ、手術のイメージとしては、親知らずの抜歯程度です。術後 2～3 日は多少痛みが出たり腫れたりすることもあります。痛み止めのお薬を飲めば大丈夫。場合によって

は、腫れ止めのお薬を併用することで、より手術後の痛みをコントロールできます。また、手術後、患部を冷やしておけば、痛みや腫れはさらに改善されます。

#### ◆2 段階麻酔

当院では、なるべく痛みの出にくいよう、麻酔時にこころがけています。まず麻酔のチクッとするとする痛みを和らげるために、「表面麻酔」という麻酔を使用。患部に塗布するだけで、“じんわり”と麻痺させていきます。

その後、十分に患部が麻痺した後は、「電動麻酔注入器」とよばれるコンピュータ制御の注射針を使用します。ゆっくりと麻酔液を注入しますので、麻酔時の痛みを大幅に軽減できるのが特徴です。

#### ◆万が一に備えて／ 永久保証・5 年保証

当院では、ほぼすべての患者さまに、満足のいくインプラント治療を提供しています。しかし、もし万が一、あなたのインプラントが、術後脱落してしまったらどうすればよいでしょうか？

どうぞご安心ください。当院のインプラント治療には、術後、永久的ないし 5 年間の無料

保証期間がついております。通常の使用で脱落、不適合などが生じてしまった場合、術後、無料で再治療をおこなっています。(フィクスチャーのみ: 上部構造物は別の保証内容となります)

ただし、この保証は患者さまに定期検診・メンテナンスを受けていただくことが条件です。いつまでも健康的で噛める生活を過ごすために、ぜひご協力ください。

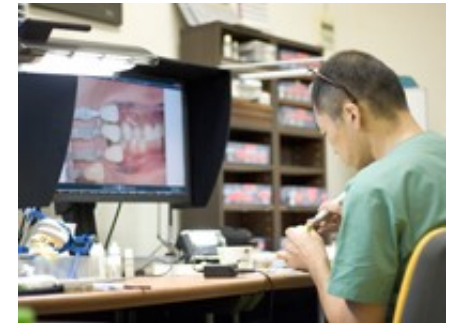


#### ◆技工システム完備。熟練の技工士が自然な歯を再現

当院が属する医療法人天白会では、歯科技工所を運営しています。技工所とは、技工士さん専用の作業場のことです。ここで彼らは、インプラントの上の歯に被せる、セラミックの歯をつくっています。実は技工所まで完備・運営している医院はほとんどありません(多くの医院が外注して製作を依頼しています)。

当院の技工所は、さまざまな規模の他医院さまの技工物の注文も多数請け負っており、その技術には定評があります。

技工所を完備していることは、多くのメリットがあります。たとえば、患者さまの注文にスピーディーに対応できます。また、技工物を発注する歯科医師とのコミュニケーションが取りやすいため、より完成度の高い技工物を提供することができます。



#### ◆厚生労働省より指定された「臨床研修施設」

当院は厚生労働省より指定された「臨床研修施設」とよばれる歯科医院です。「臨床研修施設」とは、厚生労働省が定める、設備や歯科医師・歯科衛生士数、研修実績などの基準を満たした施設のことです。

当院では、最新の設備を整えるとともに、臨床研修医に対する徹底した技術指導をおこない、患者さまに質の高い治療を提供しております。その設備・治療は厚生労働省からも認定されていると、ご理解いただければ幸いです。

### ◆根管治療の専門歯科医師が在籍

---

当院は自身の歯を残せるのであれば、残せる治療を案内しています。そのために、当院には根管治療の専門医師が在籍しており、専門性の高い治療を提供しています。

主治医から「治療方法がない」と言われ、諦めてしまった方はいませんか？抜歯をする前に、一度、当院の専任歯科医師に相談してみてください。精密な検査・診断をすれば、治療できる可能性があるかもしれません。当院では、専任歯科医師による高度な根管治療を行っています。他院で抜歯しかないと診断された方でも残せる場合がありますので、諦める前にぜひ一度ご相談ください。根管治療は、悪化した歯を残すための最後の切り札です。強い痛みや腫れがあるのにそのままにしていると、やがて症状は消えてしまいます。治ったかのように思いますが、実は神経が壊死して根の先に膿が溜まっている状態です。こうなると通常の治療は難しくなり、場合によっては歯を抜かなければなりません。こうした悪化した歯の寿命を延ばす治療が根管治療です。

## 最後に

---

いかがですか？インプラント治療のことをある程度、ご理解いただけたのではないのでしょうか？ここで当院のインプラント治療の考え方について少しご紹介させていただきます。

### ◆安易にインプラント治療をすすめない

---

当院では、インプラント治療だけをことさらにオススメいたしません。患者さまによっては、すぐに高いお金を払ってまでインプラントを入れなくても、よりリーズナブルな入れ歯やブリッジで十分対応できる方もいらっしゃいます。入れ歯やブリッジが最適な治療法なら、そうした治療を第一にご提案します。

やはりインプラントは費用も期間もかかる治療でしょうか？もちろん素晴らしい治療ですが、道具である限り、向き・不向きがあるのは事実です。すべての患者さまにインプラントがベストか、といわれれば、決してそうではないのです。

インプラントは、あくまでひとつの手段です。総合歯科として「いま患者さまにとって最適な治療は何か？」を第一に考えながら、広い視野で治療を提案したいと思っています。

◆ 雰囲気も温かく、清潔な医院。快適に治療を受けられる環境

歯医者さんというと、痛い、怖い、そんなマイナスイメージを持っている方は多いと思います。そこで当院では、院内デザインやクリーンな環境づくりにチカラを入れました。

まず、治療をおこなう診療室はプライバシーが十分確保できる個室です。周りを気にすることなく、ゆったりと診療を受けられるのが特徴です。実際、患者さまからは、「隣が気にならないので、落ち着いて治療が受けられる」といった声も多いですね。

他にも車椅子の状態でも、駐車場からそのまま診療室まで入ってこられる「バリアフリー設計」も特徴です。ユニバーサルデザインを重視した、どなたにも優しいクリニックというわけです。

もちろん、当院の自慢は外観だけではありません。それ以上に感染対策にもかなりチカラをいれています。治療で使った器具は、患者さまごとに専用の装置で滅菌。他にもコップ、エプロン、グローブ.....可能な限りディスポーザブル(使い捨て)を徹底しています。

これからも、われわれは、技術向上に向けた努力を怠りません。つねに院長自ら率先し

て学会や研修に足を運び、最新の技術と情報を学んでいます。いま、ご自分の歯がどのような状態であっても、決してあきらめないでください。他院で難しいとされる症例にも、数多くの対応実績がございます。

患者さまと医師がお互いに納得いくまで話し合いながら、健康な歯で噛むことができる生活を、あなたの一生の財産を、ともに取り戻していきましょう。

キャナルコート歯科クリニック

東京キャナルコートインプラントセンター

院長:山田健太郎



【略歴】

1997年3月 日本大学歯学部卒業

1997年7月 日本大学歯学部保存修復講座勤務

1998年4月 東京電力病院勤務

2003年10月 キャナルコート歯科クリニック(イオン)開業医療法人天白会設立

2005年8月 キャナルコート歯科クリニック(東雲)開業

2006年8月 東京キャナルコートインプラントセンター併設

【資格・所属学会】

- ・日本口腔インプラント学会 専門医
- ・Dr. Philippe G. Khayat Dental Office (France)  
(元フランス審美歯科学会会長)短期留学
- ・アメリカ・ペンシルベニア大学 短期留学
- ・POI インプラント認定医
- ・ブローネマルクインプラント認定医
- ・アストラテックインプラント認定医
- ・AQB インプラント認定医
- ・バイコンインプラント認定医
- ・GORE™ Regenerative Material Certifying Course 修了
- ・POI System Implant Master Course 修了
- ・Bicon Dental Implant Educational Course 修了
- ・Occlusion Seminar in Aoyama
- ・All-on-4 Clinical Training Course
- ・Treatment Planning For Implant Dentistry Course

## 東京キャナルコートインプラントセンター

---

**【住所】**〒135-0062

東京都江東区東雲 1-9-22 アパーツメンツ東雲キャナルコート 1F

**【電話番号】**03-3532-4618

### 【診察時間】

午前	9:00～13:30
午後	15:00～20:00

休診日はございません。(年末年始を除く)

急な歯の痛みなどでお困りの際はご相談下さい。

### 【アクセス】

- 地下鉄有楽町線「豊洲駅」出口 5 番より徒歩 7 分
- 都営バス「東雲橋交差点停留所」目の前
- 駐車場完備／晴海通り沿いパーキング入口

**【ホームページアドレス】** <http://www.canal-implantcenter.jp>

